

## 1. 基本的な考え方

甘楽町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「甘楽町総合戦略」という。）は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、「甘楽町人口ビジョン」を踏まえ、地域の実情に応じた政策分野ごとの基本目標や施策の基本的方向、具体的な施策を策定し、甘楽町における、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を目指すものです。

策定にあたっては、国が提示するまち・ひと・しごと創生に向けた政策5原則（1）自立性、（2）将来性、（3）地域性、（4）直接性、（5）結果重視に対応した施策を位置づけるものとします。

### まち・ひと・しごと創生に向けた政策5原則

#### ①自立性

- ・構造的な問題に対処し、将来の地域経済社会の自立と発展につなげる。

#### ②将来性

- ・地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組む。

#### ③地域性

- ・地域の実情や特色を客観的に踏まえ、実態に合った施策を実施する。

#### ④直接性

- ・限られた財源及び時間の中で最大限の成果をあげるため、各分野の参画のもとに施策を集中的に実施する。

#### ⑤結果重視

- ・PDCA メカニズムの下、短期・中期の具体的な数値目標を設定し、客観的な効果検証により必要な改善を実施する。

## 2. 甘楽町総合戦略の位置づけ

平成24年(2012年)度を始期とする甘楽町第5次総合計画「KANRAプラン・輝きーキラッとかんら安心のまちー」をまちづくりの羅針盤として、現在まちづくりを進めています。

甘楽町第5次総合計画の基本理念は、「小さな町でも光輝き、町民が等しく安心して暮らせるまちづくり」であり、この基本理念に基づき「基本計画」と毎年見直されている「実施計画」により政策が実施されています。

この実施計画の実施は、まさに国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標である「地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする」、「地方への新しいひとの流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」に向けた施策に取り組んでいると言えます。

甘楽町総合戦略は、こうした甘楽町第5次総合計画の施策展開の中、整合性を保ちつつ甘楽町が目指すべき方向を人口減少・少子高齢社会に対応する政策をより具体化し実施していくためのものとしします。

### 3. 甘楽町総合戦略策定経過

#### (1) 庁内組織

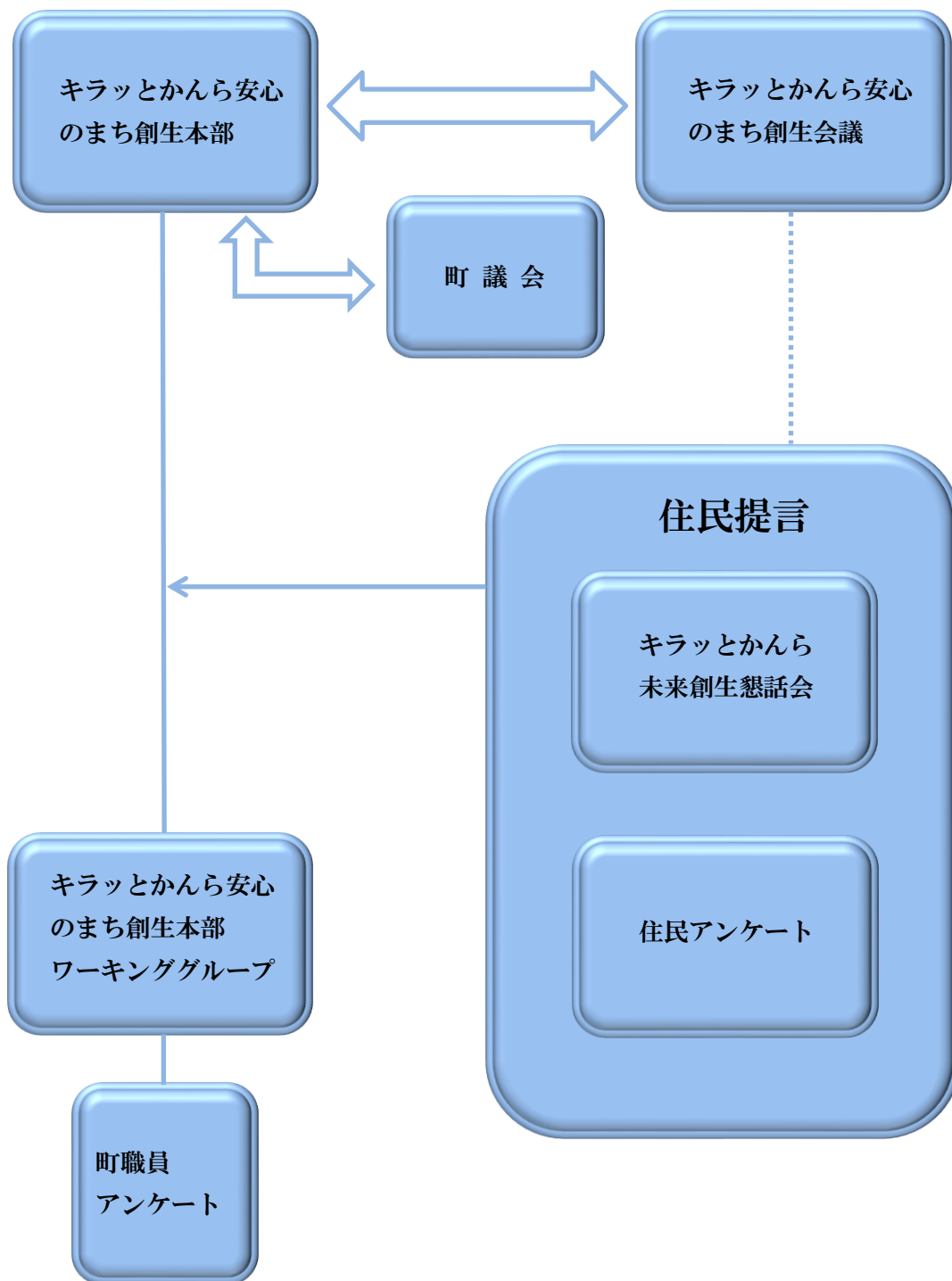
町では、国が進める「地方（まち・ひと・しごと）創生」に伴い、その推進のための体制として、平成 27 年（2015 年）2 月に町長を本部長とする「キラッとかんら安心のまち創生本部」を立ち上げ、副町長、教育長、課長級をメンバーとし、甘楽町総合戦略策定の検討を重ねています。さらに本戦略の策定事務を具体的に進めるため、創生本部の下部組織として若手職員による「キラッとかんら安心のまち創生本部ワーキンググループ」を設置するとともに、本戦略の策定事務を行ってきました。

#### (2) 策定体制

本戦略を効果的・効率的に推進するため甘楽町総合戦略策定にあたり、策定初期段階からその方向性・具体的施策に広く関係者の意見を反映すべく、住民・行政機関・金融機関等で組織される「キラッとかんら安心のまち創生会議」及び「キラッとかんら未来創生懇話会」を平成 27 年（2015 年）7 月に設置し、審議・検討、意見交換を重ねてきました。

さらに多くの意見を甘楽町総合戦略に反映すべく、各種行政委員会委員、団体役職者、全町民へのアンケートを実施するとともに、前年度に実施した「子ども・子育て支援ニーズ調査」を基礎資料として活用しました。

甘楽町版総合戦略策定体制

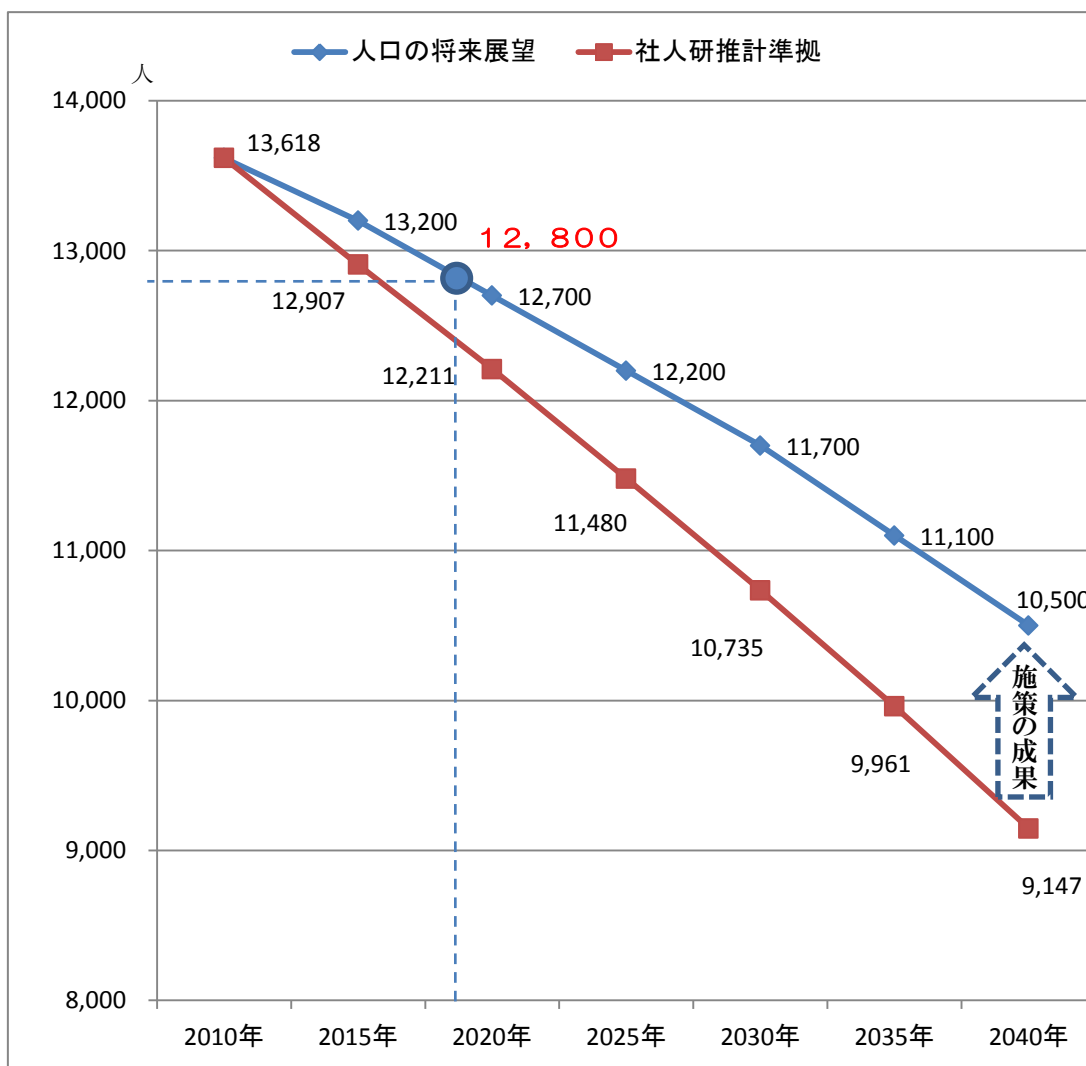


## 4. 計画期間

平成 27 年（2015 年）度から平成 31 年（2019 年）度までの 5 年間とします。

## 5. 計画人口

甘楽町人口ビジョンにおける平成 52 年（2040 年）における人口将来展望 10,500 人を踏まえ、平成 31 年（2019 年）における目標人口を **12,800 人** とします。



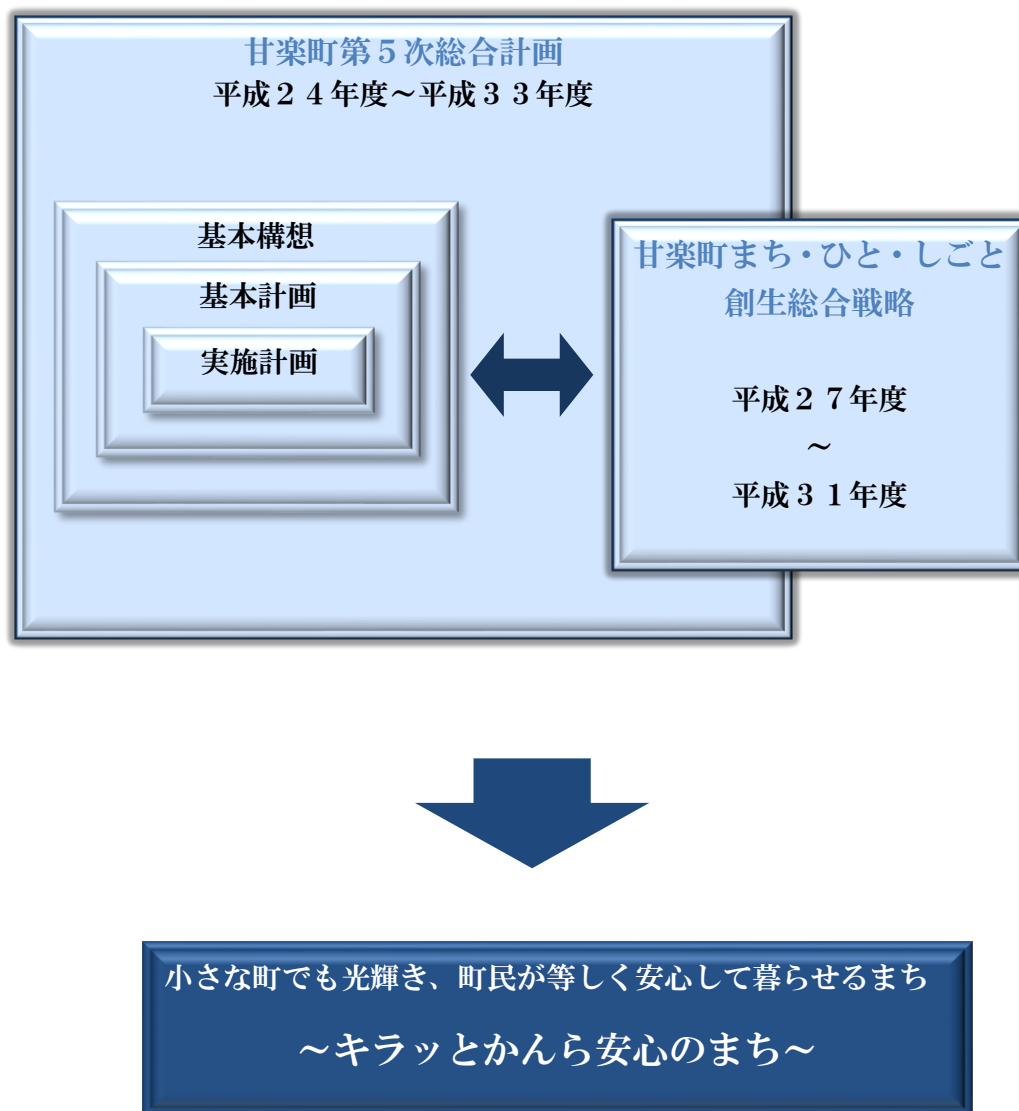
## 6. 基本理念

甘楽町第5次総合計画と同じく「小さな町でも光輝き、町民が等しく安心して暮らせるまちづくり」を基本理念とし、まちづくりを推進します。

### 【甘楽町第5次総合計画と総合戦略】

甘楽町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、甘楽町第5次総合計画を基礎として同じ基本理念のもと策定しました。

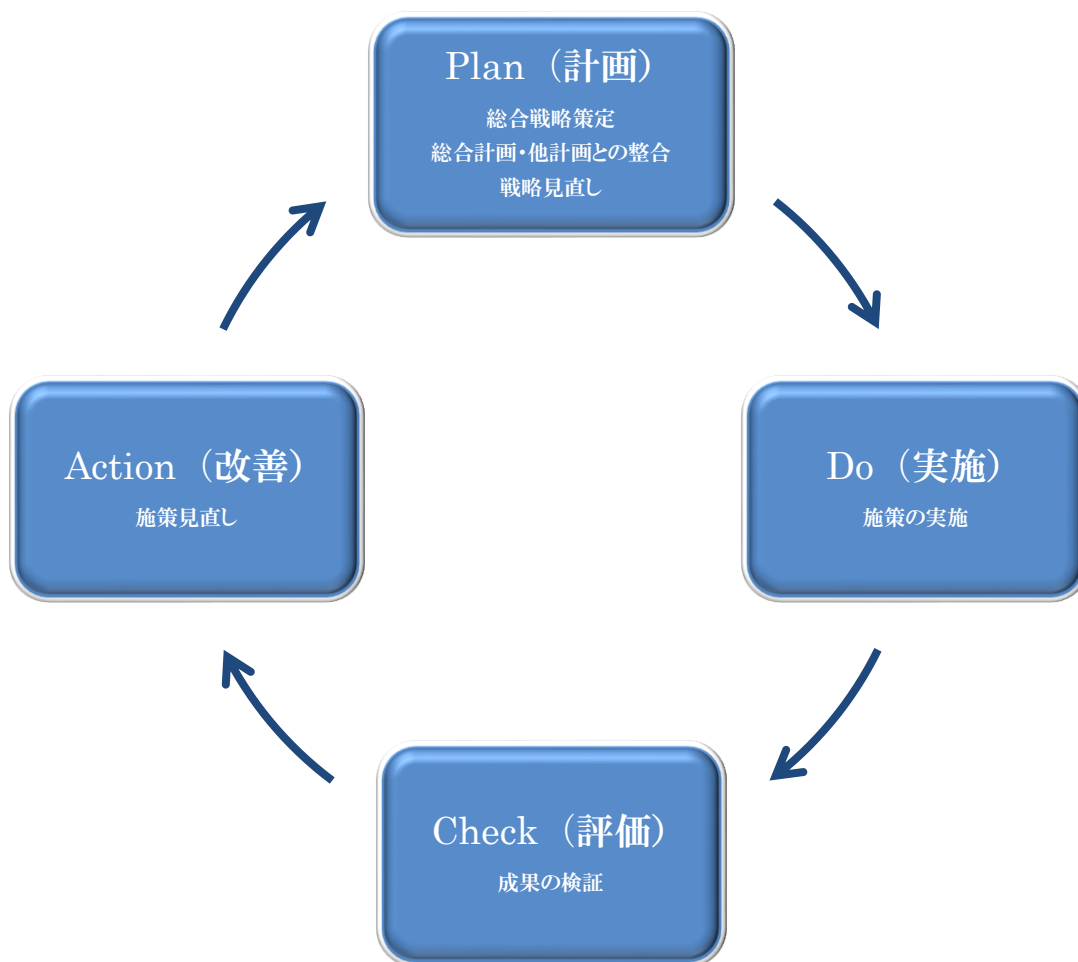
主要事業においては、甘楽町第5次総合計画や甘楽町子ども・子育て支援事業計画などの他計画との整合性を保ちつつ、地方創生に向けた新たな視点により具体的施策をまとめました。



## 7. 施策目標設定と検証

施策ごとにその効果を客観的に検証するため重要業績評価指標（KPI：Key Performance Indicators）を設定するとともに外部有識者等で構成する「キラッとかんら安心のまち創生会議」において検証し、その検証結果を踏まえ戦略（施策）の見直しを行う PCDA マネジメントサイクルを確立します。

〔※PDCA マネジメントサイクル：Plan(計画)、Do (実施)、Check (評価)、Action (改善) の略称。  
この4段階のサイクルで業務を継続的に改善する手法〕



## 8. 甘楽町総合戦略の基本目標

国のまち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標に則し、4つの基本目標を設定します。

まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標		甘楽町総合戦略 基本目標
地方における安定した雇用を創出する	⇔	元気とにぎわいを 生む地域戦略
地方への新しい人の流れをつくる	⇔	住みたい、住み続けたい 地域戦略
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	⇔	子育て支援の地域戦略
時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	⇔	安全安心と 個性あふれる地域戦略

### (1) 元気とにぎわいを生む地域戦略

産業の振興は、地域に豊かさと安定した暮らしを創出し、地域に元気とにぎわいを生み出します。自然・文化・歴史・土地・人などの地域資源の発掘と既存資源に磨きをかけ、農林業、商工業、観光の連携強化を図り、新たな雇用の創出と交流人口の増加を目指します。

また、官民の個別観光まちづくり施策を一層効果的なものとするため、そして官民協働による観光ビジネスを確立させるための中核的観光振興組織を確立します。

- 重点施策**
- ①雇用の創出
  - ②農業の高次化と再生
  - ③地場産業支援
  - ④観光まちづくり



## (2) 住みたい、住み続けたい地域戦略

町の財産である自然、歴史、文化を生かした住環境整備により定住人口の減少に歯止めをかけるとともに、宅地開発や空き家、空き地の有効活用、移住支援により定住者の増加を図り、人口社会動態における減少の状況からの脱却を目指します。

**重点施策** ①移住定住の促進  
②住環境の整備  
③魅力発信と相談支援

## (3) 子育て支援の地域戦略

妊娠・出産・育児に対する不安や子育てに対する負担感、子育てと仕事の両立の難しさを軽減し、「子供を産むなら甘楽町」「子供を育てるなら甘楽町」と若い世代が出産や子育てに希望が持てるまちの実現を図ります。

**重点施策** ①子育て家庭等家計支援  
②子育てと教育の環境整備  
③地域子育て支援

## (4) 安全安心と個性あふれる地域戦略

危機対応力の向上と自助・共助・公助の連携の強化による安全安心な生活環境づくり推進するとともに、ライフステージに応じた心豊かな暮らしと生涯活躍できる場の形成に向けた施策を推進します。

また、町の財産である自然を次世代へ引き継ぐための環境に配慮した取り組みと先人から引き継いだ歴史、文化に磨きをかける取り組みにより、甘楽町らしさを五感で感じられるまちづくりを推進します。同時に町への誇りと愛着を醸成し、愛町心の一層の向上を図ります。

**重点施策** ①安心とやすらぎの創造  
②小さな拠点づくり  
③甘楽らしさの創出

## 9. 基本目標に向けた具体的施策

基本目標を達成するために取組む事業及びその重要業績評価指標（KPI）を次のとおり設定します。

### （1）元気にぎわいを生む地域戦略

#### ①雇用の創出

国道254バイパス4車線化やスマートIC建設を見据えた工業団地造成、アクセス道路整備等による基盤整備を進め企業誘致を図るとともに、創業支援を展開し雇用を創出します。また、町内事業所の人材確保を支援します。

事業名
企業誘致推進事業
事業の概要
天引地区、金井地区に工業団地造成を行い、企業誘致とともに町内企業規模拡張を誘因する。また、工業団地のPRを行うとともに、企業誘致に有意な甘楽PAへのスマートIC建設に向けた取り組みの強化とアクセス道路の整備を促進する。
個別重要業績評価指標（KPI）
誘致企業数・町内企業規模拡張数・・・延べ3企業

事業名
若年者雇用支援事業
事業の概要
町内在住者を採用した企業に対し助成金を支給することにより、町内在住者の雇用を確保する。また、町内企業の採用情報を町広報紙、町HPで提供しUIJターン就職、地元就職を促進する。
重要業績評価指標 (KPI)
助成金支給対象者数（町内在住者採用数）・・・延べ30人

事業名
創業支援事業
事業の概要
創業希望者に対する創業実現に向けた支援を行うため、ワンストップ相談窓口を設置し、商工会、民間団体との連携により事業を実施する。
個別重要業績評価指標 (KPI)
相談件数・・・10件/年      新規創業・・・3件/年

<b>事業名</b>
学校連携インターンシップ事業
<b>事業の概要</b>
大学・高校等と連携し、学生等の若年求職者と地元企業等とのマッチングを進め、インターンシップ制度導入により地元企業等への就職、延いては町への定住へと結びつける。
<b>個別重要業績評価指標 (KPI)</b>
就業による移住・定住者数・・・3人／年

②農業の高次化と再生

農業の6次産業化により雇用を創造します。さらに養蚕業を「かかあ天下一ぐんまの絹物語」の日本遺産登録と隣接する富岡市の世界文化遺産「富岡製糸場」と関連づけ支援し、「蚕の里」づくりに結びつけます。また、農業への新しい力を導入するため新規就農者支援に取り組みます。

事業名	
農家のお店整備事業	
事業の概要	
地域農産物を食材とした農家レストラン、農産物直売所、農産物加工等複合機能を持った農家のお店を整備することにより、農業の高次化を図り、農業所得の向上と雇用の場の創出を目指す。	
個別重要業績評価指標（KPI）	
年間売上額・・・20,000千円	雇用創出・・・10人

事業名	
蚕糸業継承対策事業	
事業の概要	
絹産業遺産群の世界文化遺産と「かかあ天下一ぐんまの絹物語」の日本遺産登録により注目されている蚕糸業、とりわけ従来町の基幹となっていた養蚕業を継承するため出荷額補てん等を行う。また、養蚕体験を通し体験型農業等を持続的に発展させ、町の魅力の一つとしていく。	
個別重要業績評価指標（KPI）	
養蚕業担い手確保・・・10戸	

事業名
観光農園「桑の実桑園」整備事業
事業の概要
観光エリア小幡地区内に「桑の実用桑園」を整備し、桑の実摘み体験を実施するとともに、桑の実の加工、加工品販売を推進する。
個別重要業績評価指標（KPI）
体験者数・・・1,000人／年      加工品販売額・・・500千円／年

事業名
がんばる新規就農者応援事業
事業の概要
<p>①独立就農支援 新規就農者に町独自の支援を実施し、農業の活性化と遊休農地増加に歯止めをかける。また、販路の確保や拡大を町・JA等一体で推進する。</p> <p>②雇用就農支援 農業法人に「就職」（雇用就農）した際、農業法人への雇用支援をすることで、就農者の増加と農業法人の新規設立や事業拡大を推進し、次世代の農業の担い手確保を図る。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
新規就農者数・・・延べ20人

③地場産業支援

新商品開発や販路拡大、店舗開業・改修等の支援により地域の活性化を図り、雇用を創出します。

事業名
新商品研究開発支援助成事業
事業の概要
商品の研究開発経費に対し助成金を交付することにより、魅力ある新商品の開発を促すことにより、事業拡大、延いては町の魅力向上を図る。
個別重要業績評価指標（KPI）
新商品販売・・・3件／年

事業名
売り出せ甘楽の産品支援事業
事業の概要
<p>県内外イベントでの販売支援、取扱店拡充支援、パッケージ制作支援、町HPでの商品PR、ふるさと納税返礼品活用等により町の産品販売額と甘楽町の知名度の向上を図る。</p> <p>また、海外駐在員による海外での商品紹介を実施し、グローバルな視点で新規販路を模索する。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
各産品売上額・・・10%増

事業名
チャレンジショップサポート事業
事業の概要
<p>新店舗開業・店舗リニューアルに係る経費の一部を助成し、賑わいの創出、地域活性化を推進する。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
新店舗開業・店舗改築・・・3件／年

事業名
新分野進出事業拡張支援事業
事業の概要
<p>地域経済の健全な発展ならびに地域雇用の維持および確保を目的とし、町内の事業者へ、新分野進出に向けた取り組みを支援する。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
新分野進出事業者数・・・10事業者



<b>事業名</b>
歴史を活用した文化・産業振興事業
<b>事業の概要</b>
かつて町を統治した小幡藩の立藩 400 年を機に小幡藩が將軍家に献上していた寒中蕎麦を栽培し、奉納祭・賞味会のイベントを開催する。遊休農地活用、蕎麦栽培振興、特産品開発、観光客増員を図る。
<b>個別重要業績評価指標 (KPI)</b>
イベント参加人員・・・300 人

<b>事業名</b>
プレミアム商品券発行事業
<b>事業の概要</b>
プレミアム付商品券発行により、地元消費拡大と町内事業所の売上向上を図る。
<b>個別重要業績評価指標 (KPI)</b>
地元消費額・・・78,000 千円

④観光まちづくり

歴史、文化、自然、食をはじめとする町の資源を観光商品としてブラッシュアップし、情報発信、効果的なイベント開催等 PR 強化により交流人口の増加を図り、新たな雇用の創出へ結び付けます。また、観光面での総合的な推進を図るために中核的観光振興組織を確立します。

重要業績評価指標 (KPI)
観光客数・・・10%増

事業名
キラッとかんら観光キャンペーン事業
事業の概要
<p>① 3月～5月の間観光キャンペーンとして各種イベント開催、ポスター・フリーペーパー作成等によるPRを行い、町の知名度・認知度を上げる取組みを毎年実施する。</p> <p>② 県内唯一の人間国宝で木工藝家須田賢司氏の作品展の開催と紹介ビデオ制作により、文化芸術面の町のイメージ向上とともに町の魅力のひとつとしてPRする。さらにキャンペーン期間外においてもタイムリーにミニ展示会を開催し、文化芸術振興を図る。</p>
個別重要業績評価指標 (KPI)
<p>①観光客数・・・前年比 10%増</p> <p>②施設入場者数・・・前年比 30%増</p>

<b>事業名</b>
織田宗家ゆかりの城下町小幡モニターツアー
<b>事業の概要</b>
首都圏から観光事業関係者を招へいし、視察、体験等と意見交換会を実施し、観光客誘致、観光商品開発を図る。
<b>個別重要業績評価指標 (KPI)</b>
観光客数・・・前年比 10%増

<b>事業名</b>
体験観光商品発掘事業
<b>事業の概要</b>
民間団体と協働により食文化、祭り・風習の伝統文化をはじめとする農業、自然、文化、生活等の分野で体験商品を発掘、試行し、商品としての確立を推進する。
<b>個別重要業績評価指標 (KPI)</b>
試行体験参加者・・・4回実施、参加者各 50人

事業名
織田公公園整備事業
事業の概要
<p>かつて統治していた織田信長の次男信雄から七代の墓を中心に整備し、観光重要スポットとして磨きをかけ、織田家が造営した国指定名勝楽山園とのマッチメイクによりストーリーのある町内周遊観光として町への誘客を図る。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
観光客数・・・整備前 10%増

事業名
武士の暮らしを垣間見る～旧小幡藩武家屋敷活用事業
事業の概要
<p>国指定名勝楽山園と隣接している復元した小幡藩士であった松浦氏屋敷を楽山園と一体化し、見て、体験できる新たな観光スポットとして活用を図る。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
楽山園入園者数・・・10%増

事業名
甘楽町商工観光物産展 in 北とびあ
事業の概要
友好都市東京都北区で商工観光物産展を開催し、物産販売、企業紹介、町有施設紹介、農村体験案内等により交流人口増と移住誘引を図る。
個別重要業績評価指標 (KPI)
北区自然休暇村事業施設「甘楽ふるさと館」利用者数・・・3,000人／年

事業名
甘楽町出張ミニ観光物産展
事業の概要
友好都市東京都北区の自治会、商店街等で開催される大小イベントに参加し、ミニ観光物産展を開き、来町PRにより交流人口増を図る。
個別重要業績評価指標 (KPI)
北区自然休暇村事業施設「甘楽ふるさと館」利用者数・・・3,000人／年

事業名
「甘楽町歴史ものがたり」出版活用事業
事業の概要
当町を江戸時代統治した小幡藩の足跡を文化・歴史ガイド的に冊子として発行し、文化・歴史自体を観光商品としてPRする。
個別重要業績評価指標（KPI）
観光客数・・・前年比 10%増

事業名
「ようこそ KANRA - MACHI」外国人観光客受入整備事業
事業の概要
<p>民間団体との協働により英語、中国語等外国語のパンフレット作成・案内板設置と外国語案内ガイド登録制度の確立、体験型観光商品開発、クレジットカード利用店舗拡大、免税手続等、外国人観光客受入に向け体制を整備する。</p> <p>また、海外駐在員活動や隣接する「世界文化遺産富岡製糸場」とのマッチメイクにより、2020年の東京オリンピック・パラリンピックをも見据え、日本（甘楽町）ツアーを実施し、ツアー客のSNS発信によるPRを促す。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
観光客数・・・前年比 10%増

<b>事業名</b>
地域をつなげる巡回バス運行事業
<b>事業の概要</b>
町内の観光拠点である「国指定名勝楽山園」、「こんにやくパーク」、「道の駅甘楽」、上信電鉄駅、そして隣接する富岡市「富岡製糸場」を巡回するバス（タクシー）を期間限定で運行させる。
<b>個別重要業績評価指標（KPI）</b>
観光客数・・・前年比 10%増

<b>事業名</b>
歩きたくなる文化の道整備事業
<b>事業の概要</b>
日本歩く道紀行「文化の道 100 選」に選定されたコースとその要所の再点検、整備を実施し、町歩き周遊コースとして地域文化資源の観光に磨きをかける。滞在の長時間化を促すことにより、経済的効果とまちの賑わいと活気を創出する。
<b>個別重要業績評価指標（KPI）</b>
観光客数・・・前年比 10%増

(2) 住みたい、住み続けたい地域戦略

①移住定住の促進

空き家や遊休地の活用、家屋建築への支援により UIJ ターン者の移住・定住を促します。また、移住・定住のきっかけづくりとなる取り組みを実施します。

さらに、都市住民が地方にも同時に生活拠点を持つ「二地域居住」等の多様なライフスタイルの視点を入れ、町への人の移住・定住施策を推進します。

事業名
空き家対策事業
事業の概要
<p>町内の空き家の調査・活用により移住・定住を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①空き家調査</li> <li>②空き家データベース構築</li> <li>③空き家情報提供による移住・定住促進（情報提供システム構築）</li> <li>④空き家利用田舎の暮らしお試し支援及び滞在施設利用 （改修補助／家賃補助／町による空き家借上げ・改修・町営住宅化）</li> <li>⑤空き家店舗利用支援</li> </ul>
個別重要業績評価指標（KPI）
<p>空き家利活用件数・・・20 戸</p> <p>移住定住人数・・・50 人</p>



事業名
土地探し支援事業
事業の概要
土地探しをしている定住・移住希望者への相談窓口を設置するとともに、宅地情報をデータ化し、情報提供をする。町が実施することにより土地所有者の不安を除去し、遊休地解消・土地有効利用へつなげる。
個別重要業績評価指標（KPI）
相談件数・・・5件／年 家屋新築・・・10戸 移住定住人数・・・25人

事業名
まちづくり定住応援金交付事業
事業の概要
新築家屋、購入家屋、改築家屋に対し、翌年度の固定資産税額相当を交付し、定住と地域の活性化を促す。
個別重要業績評価指標（KPI）
家屋新築及び改築・・・70戸／年

事業名
新婚生活スタートアップ応援事業
事業の概要
<p>新婚世帯に対し、アパート等の賃貸住宅の家賃の一部を助成することにより、生活支援を行い結婚への誘引、町への移住定住へのきっかけづくりとする。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
対象世帯数・・・50世帯

②住環境の整備

立地条件等魅力ある住宅団地造成により、移住・定住者の増加を図ります。また、ふるさと（農山村）の象徴的な魅力である自然環境を維持していきます。

事業名
住宅団地整備事業
事業の概要
金井地区に住宅団地造成を実施し、宅地分譲を行い、若年層の町外転出抑制、転入促進を図る。
重要業績評価指標（KPI）
宅地分譲・・・89区画

事業名
清らかな流れ継承事業
事業の概要
未来へ引き継ぐべき川の清らかな流れを守り、生活の快適さを向上させ地域の付加価値を向上させ、地域外への移転抑制とともに新規宅地開発を促す。
重要業績評価指標（KPI）
利根川上流流域下水道認可区域内住宅建築数（新築・改築）・・・20戸

③魅力発信と相談支援

積極的な情報発信と移住支援スタッフの増員により20～30代を中心とする子育て世代のUIJターンを促進するとともに、NPO等との連携を進め、移住・定住促進に取り組みます。

事業名
新風でまちを元気に！地域おこし協力隊
事業の概要
<p>地域おこし協力隊員として委嘱し、都市部の若者等に移住してもらい、観光、産品開発、都市農村交流をはじめとする地域活性化事業への地域活動に従事してもらうとともに、移住定住のきっかけづくりと情報発信、相談支援を担ってもらう。</p>
重要業績評価指標（KPI）
<p>交流人口（観光客数）・・・10%増 UIJ ターン相談件数・・・10件/年</p>

(3) 子育て支援の地域戦略

① 子育て家庭等家計支援

出産や子育て家庭の経済的負担感や不安の軽減を図り、出産・子育てを安心してできるよう支援します。

重要業績評価指標 (KPI)
合計特殊出生率・・・0.2 上昇

事業名
不妊・不育治療費助成事業
事業の概要
体外受精、顕微授精その他医師が認めた不妊治療に対し補助金を交付する。また、不育治療においても費用助成等を実施し、健全な出産を促す。

事業名
出産祝支給事業
事業の概要
出産者に対し対象児1人につき、記念品との商品券を支給する。

<b>事業名</b>
予防接種助成事業
<b>事業の概要</b>
乳幼児期における任意予防接種に係る費用を助成する。

<b>事業名</b>
保育料減免事業
<b>事業の概要</b>
第3子以降の子どもに対し、保育園・幼稚園の保育料無料化を実施する。

<b>事業名</b>
給食費無料化事業
<b>事業の概要</b>
町立幼稚園児全ての園児に対し、給食費無料化を実施する。

<b>事業名</b>
子ども医療費無料化事業
<b>事業の概要</b>
中学校卒業までの子どもの医療費について無料化を実施する。

②子育てと教育の環境整備

保育・教育施設とシステムの充実及び日常的に安心して気軽に利用できる地区公園等の環境整備を実施します。

重要業績評価指標（KPI）
子育て支援アンケート調査「子育て環境・支援への満足度」 ・ ・ ・ どちらかといえば満足以上 50% （子ども・子育て支援ニーズ調査（H26年度）20.4%）

事業名
元気に遊ぶ公園整備事業
事業の概要
甘楽総合公園及び各地域内既存公園・広場の再点検を実施し、利用者の意見を取り入れ安全に利用できるよう改修、遊具設置等整備を行う。

事業名
幼稚園施設整備事業
事業の概要
園舎の老朽化、園児送迎駐車場等の課題への対応と幼児教育向上のため環境整備のため、幼稚園3園の統合を推進する。また、スケールメリットによる職員体制強化により保育時間延長を実施する。



事業名
ICT 社会に対応した教育環境推進事業
事業の概要
<p>著しい情報通信技術の進展に対応できる都市部の子どもたちに劣らない力を子供たちに育むため、デジタル環境に慣れるとともに各自で情報を収集し、考え、議論できる教育システムと教育環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○町立小中学校 Wi-Fi アクセスポイント設置、タブレット端末導入</li> <li>○町立幼稚園・小中学校 電子黒板導入</li> </ul>

事業名
世界へはばたけ甘楽の子応援事業
事業の概要
<p>小中学校への ALT 配置、さらに保育園、幼稚園にも ALT によるカリキュラムを導入し、グローバル社会に対応した英語教育を一層推進する。また、姉妹都市イタリア・チェルタルド市、友好交流都市中国ハルビン市との中学生相互派遣事業を実施し、国際感覚を身につけた人材育成を展開する。</p>

③地域子育て支援

子育てを地域全体で応援できる拠点施設整備と出産や子育て、就労等の悩みや課題に対し、適切な支援を行えるよう相談体制の充実を図ります。

重要業績評価指標（KPI）
子育て支援アンケート調査「子育て環境・支援への満足度」 ・ ・ ・ どちらかといえば満足以上 50% （子ども・子育て支援ニーズ調査（H26年度）20.4%）

事業名
かんら子育て支援センター整備事業
事業の概要
親や子ども同士のふれあい、仲間づくりの交流の場として、また妊娠・出産・子育てについての相談、学習の場として子育て支援機能を持ったワンストップ拠点となる施設を整備する。

事業名
働くパパ・ママ応援 延長保育事業
事業の概要
<p>保護者が就業等により昼間家庭にいない小学校児童に対し、健全な育成を図るため授業終了後に適切な遊びや生活の場を提供するため、学童保育所（現状町内1か所）を中学校跡地等を活用し、小学校単位に1か所設置するとともに、援助利用会員と援助提供会員との相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を推進する。</p> <p>保護者のフレックス勤務等多様化している就業形態に対応するため、保育時間の延長を実施する。</p>

事業名
三世代世帯子育て奨励金交付事業
事業の概要
<p>保育園・幼稚園に通っていない0歳から3歳までの児童がいる三世代世帯（同居・近居）へ奨励金を交付し、子育てを支援するとともに家族の絆の再生と定住促進を図る。</p>

(4) 安心安全と個性あふれる地域戦略

①安心とやすらぎの創造

住み慣れた地域で安心して暮らせる生活環境の整備と、交流の場、憩いの場を整備します。

事業名
防災力向上推進事業
事業の概要
<p>自然災害が少ないという本町の魅力のひとつをより安全で安心して暮らせるまちとしての魅力を高めていくために、人口減少社会に対応した消防団組織と設備の見直し、自主防災組織の強化、防災行政無線デジタル化等により充実を図る。</p>
個別重要業績評価指標 (KPI)
<p>消防団員数・・・実動定数確保                  自主防災組織訓練数・・・各地区年1回開催                  防災行政無線聴取可能世帯・・・100%</p>

事業名
安全・治安向上対策事業
事業の概要
<p>通学路点検による歩道、横断歩道、防犯灯、街路灯、防犯カメラの設置と町内防犯灯LED化を進め、通学時の安全確保と犯罪のおきにくい環境の整備を行う。また、地域住民、各種団体によるパトロール強化を支援する。</p>
個別重要業績評価指標 (KPI)
<p>児童・生徒の交通事故・・・減少                  児童・生徒の犯罪被害数・・・減少</p>

事業名
「甘楽を食す」地産地消推進事業
事業の概要
<p>安心・安全な地元産物の学校給食、町有食事提供施設での使用を推進するとともに町内飲食店の事業実施を支援する。また、地元食材のみならず地域食文化の伝承を実施する。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
<p>学校給食地元生産物使用割合・・・50% 町有食事提供施設地元生産物使用割合・・・50%</p>

事業名
森林資源利活用促進事業
事業の概要
<p>こころと身体にやすらぎを与える森林浴効果をPRし、森林セラピーロード、里山整備を実施し、癒しの場としての森林提供を図るとともに、イベント開催により、その魅力をイベント参加を通してアピールする。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
<p>森林ウォーク参加者数・・・200人／年 もみじウォーク参加者数・・・400人／年</p>

事業名
自らの地域を地域の力で維持      おてんま支援事業
事業の概要
<p>地域への愛着や地域内コミュニティを向上するため、地域の環境美化整備や小規模な生活道路等の補修、修繕を行う集落の共同作業である「おてんま」を支援する。(原材料支給・技術支援・地区担当職員派遣等)</p>
個別重要業績評価指標 (KPI)
おてんま支援件数・・・30件/年

事業名
いつまでも達者で暮らす      おたっしや会支援事業
事業の概要
<p>高齢者が住み慣れた地域社会の中で孤立することなく安心して暮らせるよう地域で支え合うため、閉じこもり防止のための交流事業や生きがいをづくりを実施する地域団体への支援、地域自治会の協力のもと組織化を推進する。</p>
個別重要業績評価指標 (KPI)
<p>介護認定率上昇抑制                  ……介護認定率                  65歳以上 74歳未満 5%未満(H26-2.1%)                  75歳以上 27%未満(H26-23.7%)</p> <p>おたっしや会数・・・5増</p>

②小さな拠点づくり

各世代における健康増進と、地域と地域、人と人との結びつきを強化し、コミュニティ活動の活性化と生涯学習を通じた文化芸術による地域力向上を図ります。

事業名
かんら総合保健センター整備事業
事業の概要
<p>従来の保健センター、福祉センターを統合し、総合保健センターを地域福祉の拠点として開設する。保健、福祉、介護の各サービスの連携を強め、疾病予防、健康寿命延伸、高齢者支援を推進するとともに、多世代交流を含め多機能型生活支援サービス施設としての役割を果たす。</p> <p>また、ボランティア活動拠点としての充実を図り、見守り、ゴミ出し、外出買物等、高齢者の日常生活を支援するとともに生活支援コーディネーター養成を推進する。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
<p>介護認定率上昇抑制・・・介護認定率                      65歳以上74歳未満 5%未満(H26-2.1%)                      75歳以上 27%未満(H26-23.7%)</p> <p>ガン検診受診率・・・30%（現行 19.1%）</p> <p>特定健診受診率・・・70%（現行 50.2%）</p>

事業名
文化の殿堂「甘楽町文化会館」再生事業
事業の概要
<p>小さな子どもから高齢者まで、生涯学習の成果や様々な活動の発表の場として一層の利用を図り、地域文化の向上と文化芸術を通じたコミュニティ活動を実践する場としての役割を果たすため、文化会館の大規模改修により活動拠点としての再生を行う。また、地方にしながら都市部同様の各種公演を観覧できるよう企画し、文化芸術面での格差の解消を図る。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
<p>ホール、会議室、研修室等稼働率・・・20%増 利用者数・・・20%増</p>

事業名
シルバー人材活躍の場創造事業
事業の概要
<p>シルバー人材センターを中学校跡地に移転し、活動拠点の整備を行い会員の増強と事業活動の拡大により高齢者の就労促進を図る。また、学童保育所を併設させ世代間の交流の場として高齢者が多世代と交流しながら生きがいを感じる場、子供たちに情操を創出する場とする。</p>
個別重要業績評価指標（KPI）
<p>シルバー人材センター会員登録者数・・・50人増</p>



### ③甘楽らしさの創出

先人より継承されて来た歴史、文化、自然の魅力を再認識し、誇れるものとして甘楽町らしさの創出を図ります。

また、事業の推進にあたり、住民参加等により地域住民の郷土愛の一層の向上を図れるよう取り組みます。

事業名
水の流れる城下町 まち並修景事業
事業の概要
町の代表的景観の一つである小幡桜並木地区の景観を保全し、魅力に磨きをかけるため専門家の意見を踏まえ建造物等の修理・修景の支援を実施する。
個別重要業績評価指標 (KPI)
町歩き観光客数（お休み処信州屋利用者数・・・6,000人／年） （歴史民俗資料館別館入場者数・・・9,000人／年）

事業名
世界かんがい施設遺産「雄川堰」活用事業
事業の概要
2014年に世界かんがい施設遺産に登録された「雄川堰」の400年以上に渡る歴史的な背景、その高度な技術的価値、今なお続く社会的役割にスポットを当て、紹介、展示を充実させることにより、地域への誇りの再確認と観光面への取り組みを実施する。  (歴史民俗資料館別館及びお休み処信州屋活用)
重要業績評価指標 (KPI)
町歩き観光客数（お休み処信州屋利用者数・・・6,000人／年） （歴史民俗資料館別館入場者数・・・9,000人／年）

事業名
日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」 甘楽のかかあストーリー体験事業
事業の概要
日本遺産に初回登録された「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」、そのストーリーの構成文化財となった「旧小幡組製糸レンガ造り倉庫」「養蚕・製糸・織物資料」「甘楽社小幡組由来碑」を核とした組合製糸の代表的遺産を整備、活用し、甘楽の「かかあ」ストーリーを体感できるしくみを構築する。
重要業績評価指標 (KPI)
歴史民俗資料館（旧小幡組製糸レンガ造り倉庫）入場者数 ・・・9,000人／年

事業名
甘楽町から世界へ、世界から甘楽町へ 海外駐在員活動事業
事業の概要
イタリアに駐在員を配置した海外駐在事務所を設置し、30年以上におよぶイタリア・チェルタルド市との姉妹都市交流の実績を基盤に経済、観光、人材育成等の諸分野での活動により、町の魅力向上、活性化に結びつける。 (町産品の海外進出、外国人観光客招へい、新商品輸入による道の駅魅力アップ、研修修了者による起業)
重要業績評価指標 (KPI)
甘楽町からの料理研修受入・・・2人、地酒取扱店確保・・・2軒 甘楽町へのツアー実施・・・3回、イタリアからの商品輸入・・・5商品

※重要業績評価指標 (KPI) 欄において年等の記載がない場合は目標年次までのものです。